REC NEWS LETTER

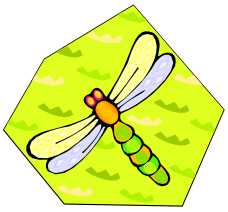
Vol.３５
発行日：2009 年 8 月 31 日
Ryukoku Extension Center



REC 滋賀
（瀬田学舎　REC ホール）

REC 京都
（深草学舎　紫光館）

REC 東大阪
（クリエイション・コア東大阪）



ご報告　理工学部の教員、学生が講師となり、夏休み子ども理科工作・実験講座を開催！

ＲＥＣは８月６日と７日の２日間、「夏休み子ども理科工作・実験講座」を瀬田学舎で開催しました。

この講座は、理科離れが言われる中、少しでも理科実験のおもしろさやものづくりの楽しさを知ってもらおうと、毎年夏休みのこの時期に開催しており、今回で７回目を数えます。

今年から理工学部も主催に加わり、「入浴剤を作ろう」や「カップ麺容器でホバークラフトを作ろう」、「葉脈標本を作ろう」など９講座を開講。理工学部教員や学生スタッフの手ほどきのもと、両日で約 240 人の小学生が理科実験や工作を体験しました。

参加した子どもたちからは、「説明が分かりやすくて楽しく勉強できて満足」、「難しかったけど学生のお兄さんお姉さんが優しく教えてくれた」、「植物や生物に興味が持てた」と評判も上々で、「来年も来たい」と自慢の工作を片手に帰路についていました。



大戸川での生物観察



興味津々に聞き入る子どもたち

お知らせ　パナソニック提供　後期龍谷講座 in 大阪を開催します。

パナソニック提供　龍谷大学創立 370 周年記念事業公開講座「今、あなたに知ってほしい世界の現実～社会貢献・国際協力入門講座～」を後期も開講します。

本講座では、講師の話を聞くだけでなく、ゲームをしたり参加者同士で話し合ったりしながら、様々な世界の課題について学びます。　世界のできごとを読み解く目を身につけ、“ 自分らしい社会貢献 ”“ わたしだけの国際協力 ” の入り口に立つ講座です。

興味ある学生・教職員・学内外関係者に、是非周知してください。

■□■ 後期講座 ■□■

後期については、３講座を１シリーズとして以下の５シリーズを開講します。講座詳細は、下記申込み方法記載のＵＲＬ（ホームページ）でご確認ください。

シリーズ１：入門編
シリーズ２：アジア×環境・エコロジー
シリーズ３：アジア×子ども・女性
シリーズ４：アフリカ×食糧と飢餓、紛争
シリーズ５：問題解決編

場所：龍谷大学大阪梅田キャンパス講義室
（大阪市北区梅田 2-2-2　ヒルトンプラザウエストオフィスタワー14 階）
主催（共催）：パナソニック株式会社、龍谷大学、NPO 法人関西 NGO 協議会
定員：　70 名、受講料：無料、申し込み方法：ＷＥＢによる事前申し込み（先着順）

９月中旬より右記のＵＲＬで申込みできます。http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/panasonic/

HOT　REC レンタルラボ卒業企業「ゼロワンプロダクツ株式会社」と大柳教授との共同研究の成果が「ものづくり日本大賞」経済産業大臣賞を受賞しました！

我が国の産業・文化を支えてきた「ものづくり」を継承・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高め、その存在を広く社会に知らしめることを目的に創設した「ものづくり日本大賞」に、RECレンタルラボ卒業企業との共同研究の成果が経済産業大臣賞を受賞しました。

今回「ものづくり大賞」の受賞につながった新素材「天然木織物」は、1999 年に同大レンタルラボに入居していたゼロワンプロダクツ株式会社（樋口伸一社長、大阪市）と、理工学部 大柳満之教授が共同ですすめてきた研究の成果で、天然の木をスライスしたツキ板に樹脂を充填させ、補強材として和紙や不織布、天然皮革、帆布を貼り合わせることによって、天然木の持つ暖かな質感を損なわずに十分な「強度」と「柔軟性」を持ったシートの開発・実用化に成功したことが評価されました。この技術により、繰り返し折り曲げても割れず、縫製加工が可能な素材として、多様な用途に活用することが可能となります。

この研究は既に、2001 年に生体適合性及び天然の樹脂を使用し、より安全性を追求した天然木自在シート「テナージュ」の開発・実用化に成功し、日本のみならずアメリカでも特許を取得しました。最近では、特に木織テナージュを活用したトートバックや照明傘、ｉＰｏｄケース等を販売。また、シャープ製のソフトバンク携帯電話のテクスチャにテナージュが採用されるなど、世界から注目を集めています。



木織シートを用いたトートバッグ



表面が木製の携帯電話

PICK-UP　下京区誕生１３０周年記念　下京区連携講座
花扇太夫氏が語る「島原太夫の文化」講座を開講！



下京区のマスコット・シモンちゃん

2009年度後期ＲＥＣコミュニティカレッジでは、前期に引き続き、下京区誕生130周年を記念し、下京にスポットをあてた「地域再発見コース」全５講座を開講します。

その講座のひとつ、「島原太夫の文化～輪違屋花扇太夫が語る～」は、京都の貴族文化に起源をもつ「太夫」の独特の文化、風俗、歴史、さらには、そこに秘められた時代背景から信仰心にいたるまで、現在も「太夫」としてご活躍の花扇太夫氏にその魅力を余すことなくお話いただきます。

講座２回目には、島原輪違屋において、花扇太夫氏に実際に衣装を着けていただき講義を行っていただきます。

普段はなかなか見ることのできない、花街の文化や風習に、是非触れてみてください。



【開講日時】　2009年10月28日・11月4日（水曜日・全２回）
【開講場所】　大宮学舎（清風館地下1階B101講義室）および島原輪違屋
【講義内容】（1）10月28日（水）　13:15～14：45　六条三筋で生まれた太夫文化
（2）11月 4日（水）　13:00～15：00　島原太夫としてのおもてなし（現地見学）
〔集合場所・時間〕大宮学舎／12：30〔時間厳守〕

ＲＥＣでは現在、2009年度後期の受講を募集中です！
本学教職員は会員価格で講座を受講できますので、是非、ご受講ください。
ＲＥＣコミュニティカレッジHPはこちら→http://rec-ryukoku.jp/

９月のＲＥＣ活動

9月 7日　RECコミュニティカレッジ東京広告掲載

9月14日　RECコミュニティカレッジ大阪広告掲載

9月16日～18日　イノベーションジャパン（東京）にて研究シーズ展示
（理工学部　電子情報学科　村田正教授・植村渉助教）

9月24日～　RECコミュニティカレッジ後期開講

REC NEWS LETTER は毎月発行。次回は、９月 25 日頃発行します。

REC NEWS LETTER　Vol.３５
編集：ＲＥＣ事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

● ＲＥＣ滋　賀　ＲＥＣホール　（内線 7744）
● ＲＥＣ京　都　紫光館５階　（内線 6504）
● ＲＥＣ東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号（06-6748-8228）